

＜アプリ基本パッケージ内に追加されているオプションAPI・拡張API＞

com.nttdocomo.device.Camera		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iS	GPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF	連写モードのオフ操作	オプション		●	●	×	●	●		●	●	×	●	●	●	●	●		
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON	連写モードのオン操作	オプション		●	●	×	●	●		●	●	×	●	●	●	●	△		
static int ATTR_FRAME_OFF	フレームつき撮影可否を表す、フレームつき撮影可否の属性	基本		DoJa-3.0にて新設の基本API														●	
static int ATTR_FRAME_ON	フレームつき撮影可否を表す、フレームつき撮影可否の属性値	基本		DoJa-3.0にて新設の基本API														△	
static int ATTR_QUALITY_HIGH	最も高い画質を表す、画質の属性値	オプション		●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	×		
static int ATTR_QUARITY_LOW	最も低い画質を表す、画質の属性値	オプション		●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	×		
static int ATTR_QUALITY_STANDARD	標準的な画質を表す、画質の属性値 (デフォルトの画質)	基本		DoJa-3.0にて新設の基本API														●	
static int ATTR_VOLUME_MAX	最大音量を表す、動画撮影音量の属性値	オプション		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
static int ATTR_VOLUME_MIN	最小音量を表す、動画撮影音量の属性値	オプション		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
static int DEV_CONTINUOUS_IMAGES	連写可能な最大コマ数を表す属性	基本		DoJa-3.0にて新設の基本API														●	参照のみ可能な属性です。連写をサポートしていない機種では1が返ります。
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT	連写モードを表す属性	オプション		●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	参照と設定が可能な属性です。	
static int DEV_FRAME_SHOT	フレームつき撮影可否を表す属性	基本		DoJa-3.0にて新設の基本API														●	参照のみ可能な属性です。どのサイズの撮影サイズでフレームつき撮影ができるかは機種により異なります。
static int DEV_QUALITY	画質を表す属性	オプション		●	×	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	●	参照と設定が可能な属性です。	
static int DEV_SOUND	動画撮影音量を表す属性	オプション		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能な属性です。	
void takeMovie()	カメラを起動して、動画を撮影する。	オプション		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
void takePicture()	カメラを起動して、静止画を撮影する。	基本		DoJa-3.0にて新設の基本API														△	

com.nttdocomo.device.location.Degree		概要	種別	N50Si	SO50Si	D50Si	P50Si	F50Si	SH50Si	N50SiS	SO50SiS	D50SiS	P50SiS	SH50SiS	F50Si GPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Degree(int degree, int minute, int centisecond)	コンストラクタ。DMS単位で角度を指定してDegreeオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Degree(long degree)	コンストラクタ。DEGREE単位で角度を指定してDegreeオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getCentisecondPart()	この角度をDMS単位で表した場合の、秒の部分の値(1/100秒を1とした値)を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getDegreePart()	この角度をDMS単位で表した場合の、度の部分の値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
long getFixedPointNumber()	この角度をDEGREE単位で表した場合の値を、固定小数点形式を表すlong値で取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getMinutePart()	この角度をDMS単位で表した場合の、分の部分の値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	

com.nttdocomo.device.location.Location		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505i GPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ACCURACY_COARSE	測位レベル1 (最も悪い精度レベル) に対応する、精度の最悪値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int ACCURACY_FINE	測位レベル3 (最もよい精度レベル) に対応する、精度の最悪値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int ACCURACY_NORMAL	測位レベル2 (中間の精度レベル) に対応する、精度の最悪値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int ACCURACY_UNKNOWN	精度が不明であることを示す定数値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int ALTITUDE_UNKNOWN	高度が不明であることを示す定数値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int PREFIX_DIRECTION	緯度・経度を文字列表現で表す際の接頭辞種別で、方位 (N/S/E/W) を付加することを示す値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int PREFIX_SIGN	緯度・経度を文字列表現で表す際の接頭辞種別で、符号 (負の場合に-) を付加することを示す値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location(Degree latitude, Degree longitude)	コンストラクタ。緯度・経度を指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location(Degree latitude, Degree longitude, int altitude, int datum, long timestamp, int accuracy)	コンストラクタ。緯度・経度、高度、測地系、タイムスタンプ、精度を指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location(String url)	コンストラクタ。位置情報クエリーを指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location(String url, int altitude, long timestamp)	コンストラクタ。位置情報クエリー、高度、タイムスタンプを指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location(String latitude, String longitude, int altitude, int datum, long timestamp, int accuracy)	コンストラクタ。緯度・経度文字列、高度、測地系、タイムスタンプ、精度を指定してLocationオブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getAccuracy()	水平方向の精度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getAltitude()	高度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getDatum()	このオブジェクトの緯度・経度・高度が基づいている測地系を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Degree getLatitude()	緯度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
String getLatitudeString(int prefix, int unit)	指定された方位の接頭辞と単位で文字列表現した緯度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Degree getLongitude()	経度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	

String getLongitudeString(int prefix, int unit)	指定された方位の接頭辞と単位で文字列表現した経度を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
String getPointOfInterestURL()	このオブジェクトに対応する位置情報クエリーを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
long getTimestamp()	測位した時刻を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
void setAltitude(int altitude)	高度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
void setLatitude(Degree latitude)	緯度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
void setLongitude(Degree longitude)	経度を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location transform(int datum)	このオブジェクトを、指定された測地系に変換した Location オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	将来のエミュレータでは実装される予定です。

com.nttdocomo.device.location.LocationException		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int INTERRUPTED		サスペンド状態への遷移や中断要求の発生により、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int OUT_OF_SERVICE		圏外やGPS圏外などにより測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int SELF_MODE		携帯電話がセルフモードのため、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	△	エミュレータでは、セルフモードのエミュレートを行うことはできません。
static int TIMEOUT		タイムアウトにより、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int UNDEFINED		通信エラー等、このクラスでステータスが定義されている以外の例外によって測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int USER_ABORT		ユーザ操作による中断要求により、測位に失敗したことを表す例外ステータス	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
LocationException()		コンストラクタ。詳細メッセージを付けないで、測位例外オブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
LocationException(int status)		コンストラクタ。例外ステータスを指定して、測位例外オブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
LocationException(int status, String message)		コンストラクタ。例外ステータスと詳細メッセージを指定して、測位例外オブジェクトを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getStatus()		例外ステータスを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	

com.nttdocomo.device.location.LocationProvider		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int DATUM TOKYO		東京測地系を表す測地系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int DATUM WGS84		WGS84測地系を表す測地系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int UNIT DEGREE		DEGREE単位を表す単位系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int UNIT DMS		DMS単位を表す単位系定数	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
Location getLocation()		測位を行なう。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	△	
Location getLocation(int timeout)		タイムアウト時間を指定して測位を行なう。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	△	
static LocationProvider getLocationProvider()		ロケーションプロバイダオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
void interrupt()		実行中の測位を中断させる。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	

com.nttdocomo.system.CallRecord		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
XString getDateString(String pattern) ... 発信履歴からの発信日時の取得		発信履歴 (CALL_OUT) から発信日時を取得する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
XString getDateString(String pattern) ... 着信履歴からの着信日時の取得		着信履歴 (CALL_OUT) から着信日時を取得する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												△	
Boolean isSucceeded() ... 発信履歴からの接続成否の取得		発信履歴 (CALL_OUT) から接続成否を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	N505i(S)では、このメソッドの復帰値は常にnullとなります。
Boolean isSucceeded() ... 着信履歴からの接続成否の取得		着信履歴 (CALL_OUT) から接続成否を取得する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												△	

com.nttdocomo.system.Schedule		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 1回限りのスケジュール登録		スケジュールに、1回限りの予定でスケジュールを登録する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 毎日通知のスケジュール登録		スケジュールに、毎日1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 毎週通知のスケジュール登録		スケジュールに、毎週1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	△	

com.nttdocomo.ui.Font	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FACE_MONOSPACE	モノスペースフォント	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×の場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_PROPORTIONAL	プロポーションアルフォント	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×の場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_SYSTEM	システムフォント(デフォルトのフェース)	基本	DoJa-2.0より基本API												●	
static int SIZE_LARGE	ラージサイズ	オプション	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_MEDIUM	ミディアムサイズ	基本	DoJa-2.0より基本API												●	24ドットフォントとなります。
static int SIZE_SMALL	スモールサイズ	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_TINY	タイニーサイズ(デフォルトのサイズ: DoJa-3.0より)	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												●	12ドットフォントとなります。
static int STYLE_BOLD	ボールドスタイル	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_BOLDITALIC	ボールドイタリックスタイル	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_ITALIC	イタリックスタイル	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×の場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_PLAIN	プレーンスタイル(デフォルトのスタイル)	基本	DoJa-2.0より基本API												●	
static int TYPE_DEFAULT	デフォルトフォント	基本	DoJa-2.0より基本API												●	
static int TYPE_HEADING	見出し用フォント	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	×の場合、TYPE_DEFAULTで代替されます。

com.nttdocomo.ui.Graphics	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
void clearClip()	現在設定されているクリッピング領域を解除する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API												●	
void clipRect(int x, int y, int width, int height)	引数によって指定された矩形と現在のクリッピング領域の重なった部分を新たなクリッピング領域として設定する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API												●	
void copyArea(int x, int y, int width, int height, int dx, int dy)	引数で指定された矩形領域の描画内容を、dxだけ右、dyだけ下に離れた位置にコピーする。	基本	DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API												●	
void lock() … Canvasへの描画	Canvasに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを開始する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void lock() … Imageへの描画	Imageに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを開始する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setClip(int x, int y, int width, int height)	引数によって指定された矩形をクリッピング領域として設定する。	基本	DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API												●	
void unlock(boolean b) … Canvasへの描画	Canvasに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを終了する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void unlock(boolean b) … Imageへの描画	Imageに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを終了する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.ui.Application	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int LAUNCH_CHAT	lapplication.launch()メソッドにて携帯電話ネイティブのチャットアプリケーションを起動する。	オプション	×	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△	
static int LAUNCH_SCHEDULER	lapplication.launch()メソッドにて携帯電話ネイティブのスケジュールを起動する。	オプション	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	△	
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_IMAGE	位置情報の埋め込まれたマイピクチャ保存画像からのアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_INFO	ネイティブのGPS機能の測定結果からのアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	
int getSuspendInfo()	サスペンド情報(直前のサスペンドの理由とその間に発生した事象)の取得における、全ての発生事象の取得。	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×の場合、サスペンドの直接の引き金となった発生事象のみ取得可能であり、それに引き続いて発生した事象の取得はできません。
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) … 1回限りの起動指定で設定する。	このアプリケーションの自動起動時刻を、1回限りの起動指定で設定する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) … 毎日1回の起動指定で設定する。	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎日1回の起動指定で設定する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) … 毎週1回の起動指定で設定する。	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎週1回の起動指定で設定する。	基本	DoJa-3.0にて新設の基本API												△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) … 毎月1回の起動指定で設定する。	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎月1回の起動指定で設定する。	オプション	●	×	×	×	●	×	●	×	×	×	×	●	△	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) … 毎年1回の起動指定で設定する。	このアプリケーションの自動起動時刻を、毎年1回の起動指定で設定する。	オプション	●	×	×	●	×	×	●	×	×	●	×	×	△	

com.nttdocomo.ui.MApplication	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FOLD_CHANGED_EVENT	待ち受けアプリケーションの機体折りたたみイベント	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

com.nttdocomo.ui.MediaManager	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
-------------------------------	----	----	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	---------	--------	--------	---------	----------	-----	----------------------

＜オプションパッケージに新設されたオプションAPI・基要API＞

com.nttdocomo.opt.device.Camera2		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505i GPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_DEFAULT_IMAGE_ENCODER	デフォルトのエンコード形式を表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	
static int ATTR_JPEG_IMAGE_ENCODER	JPEG (JFIF・Baselineエンコーディング)を表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	
static int ATTR_RAW_IMAGE_ENCODER	内部形式のままエンコードしないことを表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	
static int DEV_IMAGE_ENCODER	撮影画像のエンコード形式を表す属性 com.nttdocomo.device.CameraクラスのsetAttribute()メソッドで設定を行う	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	●	×	

com.nittocomo.opt.device.CodeReader		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505i GPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CODE_AUTO	自動でコード種別の識別を行うことを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	自動認識可能なコードはJAN8、JAN13、QRです。またSO505iSでは、setCode()を使用して他のコード種別を指定しても内部的にコード種別を自動認識します。
static int CODE_JAN13	JAN13規格のコードであることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int CODE_JAN8	JAN8規格のコードであることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int CODE_OCR	OCRにより文字認識を行うことを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int CODE_QR	QRコードを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int CODE_UNKNOWN	コード種別が不明であることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int CODE_UNSUPPORTED	サポートされていないコードであることを表す、コード種別の値	オプション	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	×	●	●	
static int TYPE_ASCII	ASCII文字列であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	
static int TYPE_BYNARY	バイナリであることを表す、コードの内容の型の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_NUMBER	数字のみの文字列であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_STRING	文字列であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	
static int TYPE_UNKNOWN	型が不明であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
int[] getAvailableCodes()	システムで認識を行うことができるコードの、コード種別一覧を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
byte[] getBytes()	コード認識結果を、バイト配列として取得する。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static CodeReader getCodeReader(int id)	カメラIDを指定して、コード認識オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
int getResultCode()	認識を行ったコードの、コード種別を取得する。コード種別にCODE_AUTOを設定していた場合、このメソッドは読み取ったコードをどの種別のコードと認識したかを返す。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
int getResultType()	認識を行ったコードの、内容の型に関するヒントを取得する。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
String getString()	コード認識結果を、文字列として取得する。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void read()	カメラデバイスを起動して、コードの読み取りを行う。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
void setCode(int code)	これから読み取りを行うコードの、コード種別を設定する。	オプション	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2次元バーコードからのアプリの連携起動	2次元バーコード (QRコード) に記述されたアプリ起動情報に従ってアプリを起動する。	オプション	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●	×	●	

com.nttdocomo.opt.device.FingerprintAuthenticator		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505i GPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int authenticate()	指紋認証機能呼び出し、携帯電話に登録済みの全ての指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	F505iGPSはF505iと異なり指紋認証デバイスを搭載しないため、このメソッドを使用することはできません。
boolean authenticate(int id)	指紋認証機能呼び出し、指定された1つの指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	△	F505iGPSはF505iと異なり指紋認証デバイスを搭載しないため、このメソッドを使用することはできません。
int authenticate(int[] id)	指紋認証機能呼び出し、指定された複数の指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	△	F505iGPSはF505iと異なり指紋認証デバイスを搭載しないため、このメソッドを使用することはできません。
static FingerprintAuthenticator getFingerprintAuthenticator()	指紋認証オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	●	F505iGPSはF505iと異なり指紋認証デバイスを搭載しないため、このメソッドを使用することはできません。
int select()	ユーザ操作により、携帯電話に登録されている指紋データのエントリIDを取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×	×	△	F505iGPSはF505iと異なり指紋認証デバイスを搭載しないため、このメソッドを使用することはできません。

[illegible]

static int DEV_SENSE_INTERVAL	指紋センサーが指の動きをセンスする間隔を表す属性 (属性値にはミリ秒単位の値を設定する)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getAttribute(int attr)	指紋センサーに関する属性の属性値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static FingerSensor getFingerSensor()	指紋センサーオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getSenseData(int param, int data)	指紋センサーのセンス結果から情報を取り出す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isAvailable(int attr)	指紋センサーの属性が設定可能であるかどうかを返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setAttribute(int attr, int value)	指紋センサーに関する属性に属性値を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setEnabled(boolean b)	指紋センサのナビゲーションモードの有効/無効を切り換える。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.device.PictureLight	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FLASH_LONG	最も長い時間を表す。高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	
static int FLASH_MIDDLE	中程度の時間を表す。高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	
static int FLASH_SHORT	最も短い時間を表す。高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	
void flash()	setTime()で設定した時間、setColor()で設定した色で高輝度発光を行う。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	×	
int getColor()	ピクチャーライトの色 (setColor()メソッドで指定された値) を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	
static PictureLight getPictureLight()	ピクチャーライトオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	
int getTime()	現在設定されている高輝度発光時間を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	
boolean isFlashBusy()	現在の高輝度発光可否状態を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	△	
boolean isLightOn()	現在のピクチャーライトの発光状態を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	
void light(boolean b)	ピクチャーライトの発光状態を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	△	
void setColor(int color)	ピクチャーライトの色を設定する (Graphics.getColorOfRGB()が返す値を設定)。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	
void setTime(int time)	高輝度発光時間を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.AudioPresenter2	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int KEY_SHIFT	音階シフト量を表す属性 音階シフトの機能は、DoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.AudioPresenter.TRANSPOSE_KEY属性に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	MFI/Phraseと併用することはできません。
static int LOOP	ループ回数を表す属性	オプション	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int PANPOT	パンポット (音の左右の定位) を表す属性	オプション	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	MFI/Phrase使用時のみ使用することができます。
static int TEMPO	テンポの変化量を表す属性 テンポ変更の機能は、DoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.AudioPresenter.CHANGE_TEMPO属性に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	MFI/Phraseと併用することはできません。
static int TRACK_ASSIGNMENT	AudioPresenterオブジェクトをMFI/Phraseの特定のトラックに関連付けることを指示するための属性	オプション	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
static int VOLUME	ボリュームを表す属性 ボリューム変更の機能は、DoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.AudioPresenter.SET_VOLUME属性に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.Camera	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF	カメラ制御機能 カメラ制御機能は、DoJa-3.0ではその全体が com.nttdocomo.device.Cameraクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	△	
static int ATTR_QUALITY_HIGH		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_QUALITY_LOW		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_QUALITY_STANDARD		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MAX		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
static int DEV_QUALITY		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_SOUND		互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void disposeImages()		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
int getAttribute(int attr)		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
static Camera getCamera(int id)		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
Medialmage getImage(int index)		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
long getImageLength(int index)		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
InputStream getInputStream(int index)		互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	

long getMaxImageLength()
int getNumberOfImages()
boolean isAvailable(int attr)
void setAttribute(int attr, int value)
void setImageSize(int width, int height)
void takeMovie()
void takePicture()

互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	●	
互換	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
互換	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	△	

com.nttdocomo.opt.ui.Graphics2	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CM_NORMAL	ノーマルモードを示す座標指定モード	オプション	×	●	×	×	×	●		●	×	×	●	×	●	
static int CM_ZOOM	256倍ズームモードを示す座標指定モード	オプション	×	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
static int FLIP_HORIZONTAL	横方向に鏡像反転することを示すイメージ反転モード イメージの反転描画はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
static int FLIP_NONE	反転を行わないことを示すイメージ反転描画モード イメージの反転描画はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
static int FLIP_ROTATE	縦横方向に鏡像回転することを示すイメージ反転描画モード (180°回転) イメージの反転描画はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
static int FLIP_VERTICAL	縦方向に鏡像反転することを示すイメージ反転描画モード イメージの反転描画はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
static int OP_ADD	加算を示すラスタオペレーション	オプション	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	
static int OP_REPL	置き換えを示すラスタオペレーション	オプション	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	
static int OP_SUB	減算を示すラスタオペレーション	オプション	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	
void drawImageMap(ImageMap map, int x, int y)	指定された位置に、指定されたイメージマップの内容を表示する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
void drawNthImage(MediaImage image, int k, int x, int y)	アニメーションGIFから生成されたメディアイメージの任意のフレームのイメージを描画する。	オプション	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	
void drawNumber(int x, int y, int value, int digit)	数値を右詰で、digit桁分表示する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void drawScaledImage(Image image, int x, int y, int width, int height, int sx, int sy, int swidth, int sheight)	イメージを拡大縮小表示する。 イメージの拡大縮小描画はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites)	スプライトセットを描画する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites, int offset, int count)	スプライトセットの一部を描画する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
Image getImage(int x, int y, int width, int height)	矩形領域のピクセルをイメージとして取得する。	オプション	×	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
static int getIntermediateColor(int color1, int color2, int ratio)	指定された2つの色の中間色を取得する。	オプション	×	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
int getPixel(int x, int y)	指定された座標の点の色を返す。 ピクセル操作はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
void setCoordinateMode(int mode)	描画時の座標指定モードを設定する。	オプション	×	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
void setFlipMode(int flipmode)	イメージの描画時に反転処理を行うかどうかを設定する。 イメージの反転描画はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
void setPixel(int x, int y)	指定された座標位置に点を描画する。 ピクセル操作はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
void setPixel(int x, int y, int color)	指定された座標位置に、指定された色で点を描画する。 ピクセル操作はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphicsクラスに移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	レンダリング時の演算方法(ラスタオペレーション)を設定する。	オプション	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	P505i(S)では、以下のメソッドでのみGraphics2#setRenderMode()の設定が有効になります。 ・Graphics#fillRect() ・Graphics#drawImage() ・Graphics#drawScaledImage(),

com.nttdocomo.opt.ui.ImageMap	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight)	コンストラクタ。セルの幅と高さをドット単位で指定してイメージマップを生成する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight, int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)	コンストラクタ。セルの幅と高さ、マップの幅と高さ、マップデータとイメージデータを指定してイメージマップを生成する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
void moveWindowLocation(int dx, int dy)	イメージマップ中のウィンドウの位置を、サイズはそのままにdx, dyだけ離れた位置に移動する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
void setImageMap(int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)	マップの幅と高さ、マップデータとイメージデータを指定してイメージマップを初期化する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
void setWindow(int x, int y, int width, int height)	ウィンドウ領域の位置とサイズを設定する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	
void setWindowLocation(int x, int y)	イメージマップ中のウィンドウの位置を、サイズはそのままに(x,y)の位置に変更する。	オプション	●	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.Palette	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Palette(int n)	コンストラクタ。エントリの個数を指定してパレットオブジェクトを生成する。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	
Palette(int[] colors)	コンストラクタ。エントリの値まで指定してパレットオブジェクトを生成する。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	
int getEntry(int index)	指定されたエントリに設定されている色を取得する。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	
int getEntryCount()	エントリの数を返す。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	
void setEntry(int index, int color)	指定されたエントリに色を設定する。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.PalettedImage	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static PalettedImage createPalettedImage(byte[] data)	パレットを設定できるイメージを作成する。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	P505i(S)では、以下のメソッドのみPalettedImageをサポートしています。 ・Graphics#drawImage() ・Graphics#drawScaledImage(), Graphics2#drawScaledImage()
Graphics getGraphics()	PalettedImageに対し、getGraphics()を呼び出すことはできない。PalettedImageに対してこのメソッドを呼び出すと、UnsupportedOperationExceptionが発生する。	-----	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
Palette getPalette()	このイメージからパレットを取り出す。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	
void setPalette(Palette palette)	このイメージにパレットを設定する。	オプション	×	●	×	●	×	×	●	●	×	●	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.PhoneResource	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static void set3DCharacter(byte[] data)	3Dキャラクタアニメーションのデータを更新する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	D505i(S)ではD504iと異なり3Dキャラクタアニメーション設定機能をサポートしません。
static void setStandbyImage(Image image)	待ち受け画像のデータを更新する。	オプション	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	

com.nttdocomo.opt.ui.PhoneSystem2	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_BRIGHTNESS_MAX	ディスプレイまたはサブディスプレイの明るさで、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_BRIGHTNESS_MIN	ディスプレイまたはサブディスプレイの明るさで、最小(消灯)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MAX	ディスプレイまたはサブディスプレイのコントラストで、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MIN	ディスプレイまたはサブディスプレイのコントラストで、最小を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_I_LIGHT_AMBER	背面ライトの点灯色で、アンバーを表す属性値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	SO505iではSO504iと異なり背面ライト制御をサポートしません(SO505iSでは背面ライトはサポートされませんが、本APIによりキー下部のLEDが点灯します)。
static int ATTR_I_LIGHT_BLUE	背面ライトの点灯色で、青を表す属性値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	SO505iではSO504iと異なり背面ライト制御をサポートしません(SO505iSでは背面ライトはサポートされませんが、本APIによりキー下部のLEDが点灯します)。
static int ATTR_I_LIGHT_CYAN	背面ライトの点灯色で、シアンを表す属性値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	×	SO505iではSO504iと異なり背面ライト制御をサポートしません(SO505iSでは背面ライトはサポートされませんが、本APIによりキー下部のLEDが点灯します)。

static int DEV_SUBDISPLAY_BRIGHTNESS	サブディスプレイの明るさを表す属性 [ATTR_BRIGHTNESS_MINからATTR_BRIGHTNESS_MAXまで]	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なりソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_CONTRAST	サブディスプレイのコントラストを表す属性 [ATTR_CONTRAST_MINからATTR_CONTRAST_MAXまでの値を設定]	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なりソースです。

com.nttdocomo.opt.ui.PointingDevice	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getX()	ポインタの画面上でのX座標を返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int getY()	ポインタの画面上でのY座標を返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
boolean isAvailable()	端末ネイティブの設定で、ポインティングデバイスが使用可となっているかどうかを返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static boolean isEnabled()	ポインティングデバイスからのイベントを受け取ることができる状態かどうかを返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void setEnabled(boolean b)	ポインティングデバイスからのイベント通知を受けるか否かを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
void setPosition(int x, int y)	ポインタの画面上での表示位置を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
void setVisible(boolean b)	ポインタを画面上に表示するかどうかを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

com.nttdocomo.opt.ui.Sprite	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Sprite(Image image)	コンストラクタ。イメージを指定してスプライトを生成する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
Sprite(Image image, int x, int y, int width, int height)	コンストラクタ。イメージの一部の領域を指定してスプライトを生成する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
int getHeight()	スプライトの高さを取得する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
int getWidth()	スプライトの幅を取得する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
int getX()	スプライトを表示する位置のX座標を取得する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
int getY()	スプライトを表示する位置のY座標を取得する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
boolean isVisible()	スプライトが可視かどうかを取得する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setFlipMode(int flipMode)	スプライトの描画時に反転処理を行うかどうかを設定する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setImage(Image image)	スプライトのイメージを設定する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setImage(Image image, int x, int y, int width, int height)	スプライトのイメージとして、イメージの一部の領域を設定する。	オプション	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setLocation(int x, int y)	スプライトを表示する位置を設定する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	レンダリング時の演算方法(ラスタオペレーション)を設定する。	オプション	×	●	×	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	
void setVisible(boolean b)	スプライトの可視・非可視状態を設定する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	

com.nttdocomo.opt.ui.SpriteSet	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
SpriteSet(Sprite[] sprites)	コンストラクタ。Sprite配列を指定してスプライトセットを生成する。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
int getCollisionFlag(int index)	indexで指定されたスプライトの衝突判定フラグを取り出す。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
int getCount()	スプライトの数を返す。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
Sprite getSprite(int index)	indexで指定されたスプライトを返す。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
Sprite[] getSprites()	スプライトセットに設定されているSprite配列を返す。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
boolean isCollision(int index1, int index2)	指定された2つのスプライトが衝突しているか否かを返す。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setCollisionAll()	全てのスプライトの衝突判定処理を行う。全てのスプライトに対してsetCollisionOf()を呼び出すことと同義。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	
void setCollisionOf(int index)	indexで指定されたスプライトについて衝突判定処理を行ってその結果を保持する。結果は後でgetCollisionFlag()を使用して取り出す。	オプション	●	●	×	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	

com.nttdocomo.opt.ui.StereoImage	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static StereoImage createStereoImage(Image image)	あらかじめ立体視用に作成された画像からステレオ・イメージを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	SH505iSはSH505iと異なり、3D液晶表示をサポートしません。
static StereoImage createStereoImage(Image left, Image right)	左目用の画像と右目用の画像からステレオ・イメージを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
static StereoImage createStereoImage(int width, int height, StereoImage image)	既存のステレオイメージから、領域のサイズを調整した新たなステレオイメージを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void setLeftImage(Image image)	ステレオイメージに左眼用の画像を設定し、右目用の画像と合成する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void setRightImage(Image image)	ステレオイメージに右目用の画像を設定し、左眼用の画像と合成する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.StereoScreen	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean isStereoMode()	3D (立体視) 液晶表示を行っているかどうかを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	SH505iSはSH505iと異なり、3D液晶表示をサポートしません。
static void setStereoMode(boolean b)	3D (立体視) 液晶表示を行うかどうかを切り替える。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.SubDisplay	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getHeight()	スクリーンの高さを取得する。	オプション	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	●	×	●	P505iSはP505iと異なり、サブディスプレイへの描画をサポートしません。
static int getWidth()	スクリーンの幅を取得する。	オプション	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	●	×	●	
static boolean isColor()	カラー対応か否かを取得する。	オプション	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	●	×	●	
static int numColors()	サポートする色数 (カラー非対応の場合はグレーレベルの数) を取得する。	オプション	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	●	×	●	
static void setImage(Image image)	スクリーンにイメージを設定する。	オプション	●	×	×	●	×	●	●	×	×	×	●	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.TransparentImage		概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static TransparentImage createTransparentImage(Image image)	通常のイメージから透明色を持つイメージを生成する。初期状態では透明色は持たない。	オプション	×	●	×	●	×	●	●	●	●	×	●	●	×	●	P505i(S)では、以下のメソッドのみTransparentImageをサポートしています。 ・Graphics#drawImage() ・Graphics#drawScaledImage(), Graphics2#drawScaledImage()
Graphics getGraphics()	TransparentImageに対し、getGraphics()を呼び出すことはできない。TransparentImageに対してこのメソッドを呼び出すと、UnsupportedOperationExceptionが発生する。	-----	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
void setTransparentColor(int color)	透明色を指定する。Graphics.getColorOfRGB()の返す値を設定する。	オプション	×	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	
void setTransparentEnabled(boolean b)	透明色を使用するか否かを設定する。	オプション	×	●	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	

高レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	高レベル3Dグラフィックス描画機能	拡張	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

低レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	低レベル3Dグラフィックス描画機能	拡張	×	×	●	×	×	×	×	×	●	×	×	×	●	

2Dアニメーション描画機能のデータ形式	概要	種別	N505i	SO505i	D505i	P505i	F505i	SH505i	N505iS	SO505iS	D505iS	P505iS	SH505iS	F505iGPS	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
E-アニメータ形式	E-アニメータ形式のアニメーションデータをVisualPresenterで再生する。	拡張	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	N505i(S)ではN504iと異なりE-アニメータ形式のアニメーションデータをサポートしません。

※ エミュレータ欄での×印はエミュレート機能が実装されていないことを示しており、コンパイルは可能です。

- 種別欄について：
- 基本：アプリ基本APIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
 - オプション：アプリオプションAPIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
 - 拡張：アプリ拡張APIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
 - 互換：旧プロファイルのアプリオプション・拡張APIからアプリ基本APIに移行した機能で、互換性のために残されているAPIであることを示します。DoJa-3.0プロファイルでは、これらの互換APIを使用することは推奨されません。